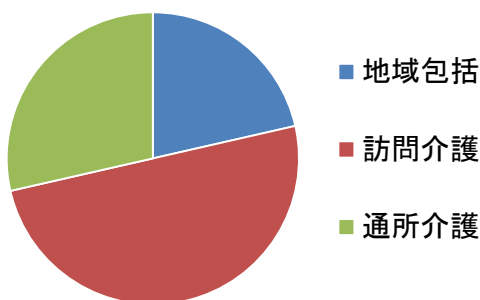


新介護保険制度に基づき、2017年4月から「介護予防・日常生活支援総合事業」に移行するため、江南市でも事業計画の策定作業が進んでいます。日本共産党江南市議員団は、新総合事業が、利用者、事業者にとってより良いものとなるよう、市内の訪問介護、通所介護、地域包括支援センターの計38事業所に対しアンケートを郵送で実施し、これまでに14事業所から回答をいただきました。

回答では、新総合事業について事業所のみなさんが見通しが持てず不安をかかえておられる様子や深刻な人手不足の現状、新総合事業移行後の経営に対する不安が良くわかりました。以下にアンケートの集計結果をご報告します。 日本共産党江南市議員団

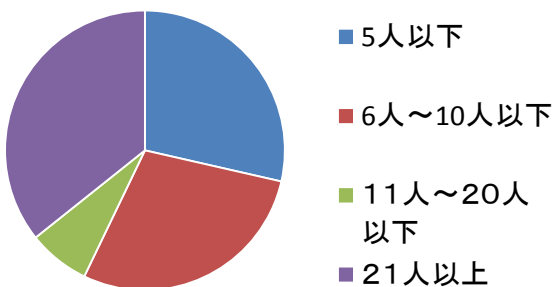
1.2. 事業内容

地域包括	3
訪問介護	7
通所介護	4



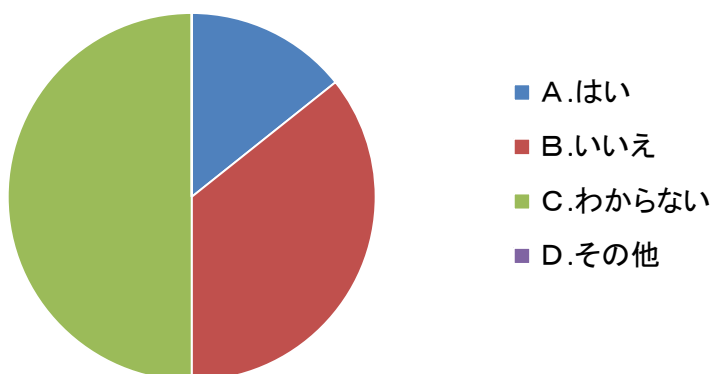
3. 職員数

5人以下	4
6人～10人以下	4
11人～20人以下	1
21人以上	5



4. 市の総合事業では「従来どおり介護保険サービスを利用できます」とありますが、その通りだと思われませんか。

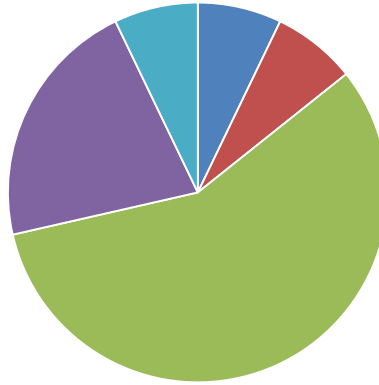
A.はい	2
B.いいえ	5
C.わからない	7
D.その他	0



5. 訪問事業のサービスは「従来型」以外は基準が緩和され、専門職以外でも対応できるようになります。これについて、どう思われますか。

- A. 今までと変わらない 1
- B. 研修などやり方によっては変わる 1
- C. やって見ないとわからない 8
- D. サービスの質が低下する 3
- E. その他の意見 1

その他意見(専門以外という表現が無資格でも良いと言うことか、グレー)

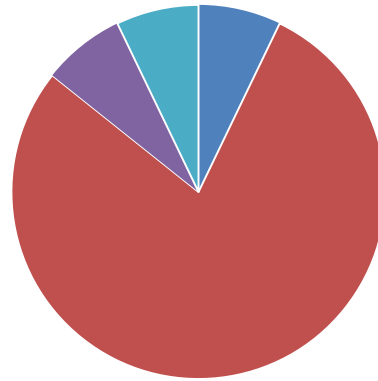


- A. 今までと変わらない
- B. 研修などやり方によっては変わる
- C. やって見ないとわからない
- D. サービスの質が低下する
- E. その他の意見

6. 通所介護も「従来型」以外は、基準が緩和され、特に「B型」は、「住民主体による支援」となっていますが、どう思われますか。(複数回答あり)

- A. 研修などやり方によてはできる 1
- B. 状況をみないとわからない 11
- C. やむをえない 0
- D. 受け入れは困難 1
- E. その他の意見 1

その他意見(イメージが沸かない)

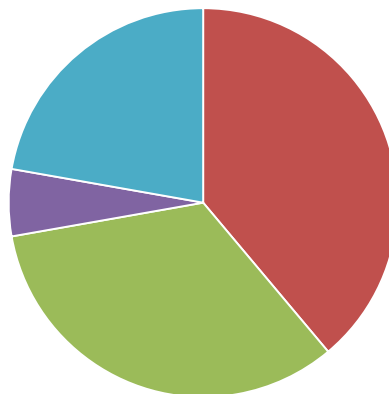


- A. 研修などやり方によてはできる
- B. 状況をみないとわからない
- C. やむをえない
- D. 受け入れは困難
- E. その他の意見

7. 訪問型・通所型サービスの基準・単価が示されていますが(別紙参照)これで事業所の経営は成り立つのでしょうか。(複数回答あり)

- A. なんとかやれる 0
- B. 厳しい 7
- C. 職員が集まらない 6
- D. 無理 1
- E. その他の意見 4

その他の意見(わからない3。提供サービス次第)

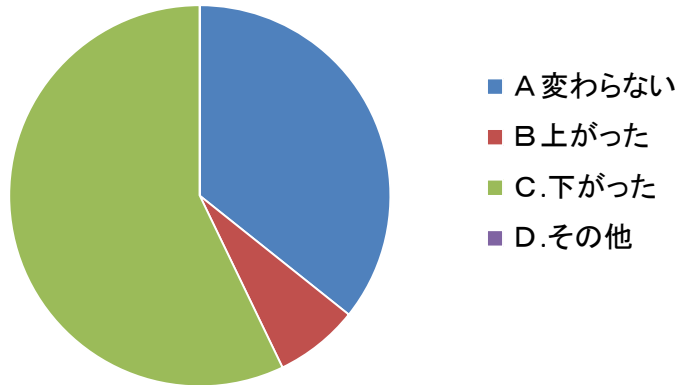


- A. なんとかやれる
- B. 厳しい
- C. 職員が集まらない
- D. 無理
- E. その他の意見

8. 2015年に国の介護報酬単価が引き下げられましたが、その影響はありますか。

収益は

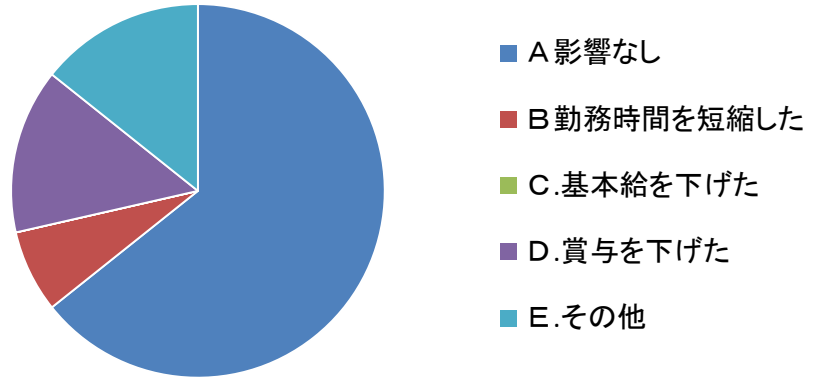
A 変わらない	5
B 上がった	1
C 下がった	8
D その他	0



職員への影響は

A 影響なし	9
B 勤務時間を短縮した	1
C 基本給を下げた	0
D 賞与を下げた	2
E その他	2

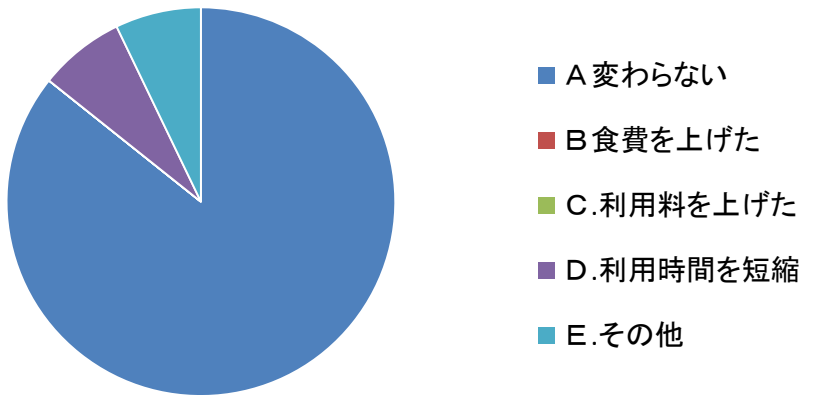
その他(職員集まらず昇給させた。一部影響あり)



利用者への影響は

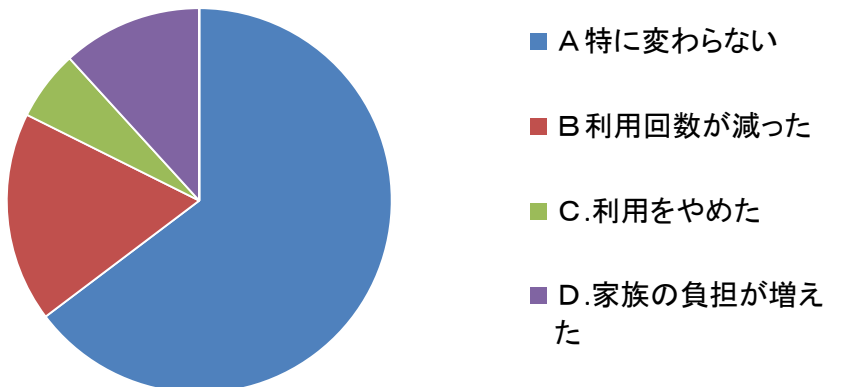
A 変わらない	12
B 食費を上げた	0
C 利用料を上げた	0
D 利用時間を短縮	1
E その他	1

その他(企業努力により限度ぎりぎりです)



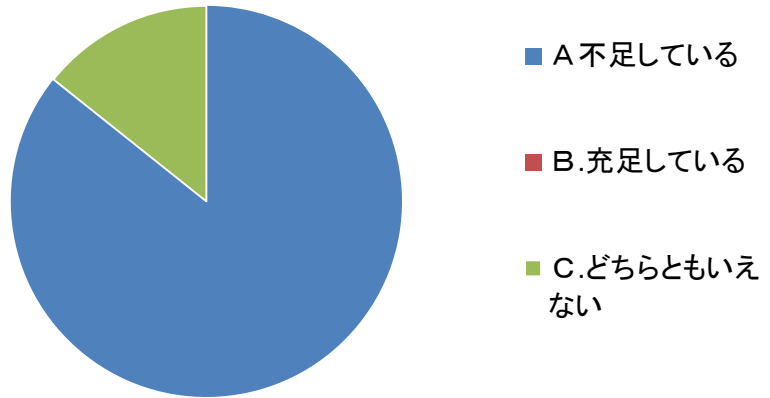
9. 昨年8月から、所得により利用料が2割になった方があります。その方々の状況についてお聞かせください(複数回答あり)

A 特に変わらない	11
B 利用回数が減った	3
C 利用をやめた	1
D 家族の負担が増えた	2
E 一人ひとりの状況を	0



10. 人材確保について
人材不足が深刻化しているといわれています。
現状をお聞かせください。

A.不足している	12
B.充足している	0
C.どちらともいえない	2
D.不足している場合、どのように対応されていますか	



ハローワークによる求人、新聞折込み、フリーペーパーの求人、法人から不足する日の補充、求人広告費の増額、給与の見直し、求人広告、紹介etc。

11. 日常生活支援総合事業や介護事業について、行政に望むことは何ですか。
ご意見をお聞かせください。

- ◎何事にも中立公平な立場でいること。（通所介護）
- ◎高齢者生きがい課だけでなく、防災安全課、地域政策課等と横断的に取り組めると良いと思います。（地域包括）
- ◎高齢者医療や国保など他課含めて今後の財政状況の予測をしたり、地域協働課や生涯学習課など他課の今後の人材活用、街づくり等を考えたり、ひろい視野でより具体的な目標設定をすることで、イメージを市民自身が持ちやすくなる。数字的にも根拠を持って目標を明らかにし、進めていめたらいいなと思う。（地域包括）
- ◎現在利用されている方からも今までどおり利用できるのか、デイサービスはなくなるのか、続けていけるのかなど、不安の声が聞かれます。もっと現実的に利用者の立場になって、新介護保険制度を策定してください。（通所介護）
- ◎利用者の明確な棲み分け（通所介護）
- ◎誰もが安心して利用できる介護サービス提供体制（通所介護）
- ◎事務的でなく、もう少し事業者側に立って、業務をしてほしい（訪問介護）
- ◎単価については経営にも影響するので、できれば相談に乗ってほしい（訪問介護）
- ◎早めに情報を出していただきたい（訪問介護）
- ◎包括支援センターの事業所紹介が公平になされていない。委託運営されている法人同士での紹介が多いのでは？徹底して調査していただきたいと思います。しかし、市の方は法則上80%までは、かかえていいとなされているため、50%は外に出していると言われると思いますが、その50%の内訳を知りたいと思います。国や県の援助を受けて経営しているなら、公平に行うべきだと思います。小さな事業所は悲鳴をあげています。後半記述は略。（通所介護）